

# 地域の安心な暮らしの拠点-南部すこやか福祉セン

# やよい

編集・発行  
 弥生区民活動センター  
 運営委員会  
 中野区弥生町1-58-14  
 TEL 3372-0845  
 FAX 3372-0846



かつて「南部保健相談所」「南部保健福祉センター」として親しまれていた施設で、平成二十三年から業務をスタートしています。地域の保健・福祉、子育て、地域活動推進の拠点として区内に四か所あるすこやか福祉センターの一つで、主に南台、本町、弥生の地域を担当しています。管内の区民活動センター、高齢者会館、児童館などの運営・管理も担当

し、だれもが安心して暮らせるまちの実現をめざした取り組みを展開しています。

## 業務の内容について

●保健福祉の総合相談：子ども・高齢者・障害のある方などの相談、母子手帳の交付、障害手帳の申請受付、子育て・障害者・高齢者の各種サービス申請受付などを行っています。

●地域子ども家庭支援：子どもの発達、健康、子育ての相談、両親学級、赤ちゃんが産まれたご家庭への訪問、乳幼児健診などを実施しています。

●健康に関する個別支援：こころの相談、アルコールや薬物依存、認知症などに関するさまざまな相談も行っています。

●地域健康づくり推進：講座などを実施するほか、団体等からの依頼で行う講習など、地域で健康づくりを推進するための取り組みを行っています。高齢者会館などでは、介護予防の事業も実施しています。

●支えあいなど地域活動



## 七町会を紹介します 朝日ヶ丘町会

順に順次紹介していきます。

朝日ヶ丘町会は、「牛やの原」と言われていた地域に大正十年に島田織治氏他十数世帯の方が移住して小さな部落を成し「朝日会」と名付けたのが始まりです。昭和七年豊玉郡中野町から中野区になった時に町会が創立されました。昭和二十年五月の大空襲によって町内全域が灰燼と化しましたが、終戦後廃墟にもめげず力強く再興。昭和二十六年現在の中小神輿を、二十七年大太鼓を注文購入、神輿蔵も氷川神社内に完成しました。昭和二十九年五月正式に「朝日ヶ丘町会」という名称になりました。昭和五十六年新設された弥生地域センター開設時に



恒例の餅つき大会

今年より弥生地区町会連合会の七町会を五十音順に順次紹介していきます。東部地区町会連合会より弥生地区町会連合会発足に参加し、七町会で活動を開始し現在に至ります。現在の町会実施事業は次の通りです。春秋の交通安全週間の協力、夏休み中に桃園小学校校庭でのラジ体操の実施、九月には氷川神社大祭で神輿渡御に参加、十月に「やよい地区まつり」に参加・防災訓練の実施、一月餅つき大会開催等です。練の実施、一月餅つき大会開催等です。いずれも町会員の皆さんの和をもって運営されています。静かで良い町会ですよ!! また、町内にある史跡には次のようなものがあります。

◆象小屋跡↓江戸時代ベトナムから来た象が將軍徳川吉宗に謁見後民間に払い下げられ、その象小屋が現在の朝日ヶ丘児童館の場所になりました。◆桃園小学校↓明治八年宝仙寺境内で寺子屋から始まり、中野区・杉並区の中で一番古い小学校です。今年開校百三十九年を迎えます。(K)

支援：町会や自治会、ボランティアなど地域のみなさんの活動を支援するとともに、地域の活動の連携や支えあいのしくみづくりを進めています。民生児童委員活動の支援、支援が必要な方への個別訪問などをとおして、地域の状況把握も行っています。

★高齢者の保健福祉の総合相談・支援の窓口として区内に八つの地域包括支援センターがあります。南部すこやか福祉センターの高齢者の相談（困りごと・介護保険の認定・サービス利用・健康などの相談）や地域の支えあいの取り組みなどは、南中野と本町の地域包括支援センターと連携して行っています。(U)

## 【問い合わせ】

○保健福祉総合相談・地域子ども家庭支援など

☎ 三三八〇一五五五一

○地域健康づくり・地域支えあい ☎ 三三八二一七五〇

## 小中学校再編計画

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
第三中学校			統合の準備	統合				
第十中学校			統合の準備	統合				
桃園小学校			統合の準備	統合				
向台小学校			統合の準備	統合				

再編のスケジュール

### やよいトピックス

#### ひな祭り会食会

やよいボランティアコーナーでは年間を通して三回の会食会を実施しております。

三月四日に日本古来の伝統文化である桃の節句に合わせ

て「ひな祭り会食会」を地域の

高齢者を対象に、弥生区民活動センターにて



開催し、当日は総勢百十五名の参加者がありました。調理係十五名は前日午後六時半から野菜の煮物や魚の下準備等をしており、当日朝から手作り弁当に専念し、会場係は会場作りや飾り付け、お弁当の運搬を担当。

お弁当と会場が完成して、お客様をお迎えしました。心を込めて作った手作り弁当を楽しんでいただいたあとは、弥生地域の有志の皆さんによる余興タイム。最初はおこと（箏曲）、夕顔や童謡の演奏がありました。新春の琴の音色は何とも言えない素晴らしい日本の音という感じで心が和みました。次に民舞「やよい会」の皆さんに揃いの浴衣で「市川文珠」「花笠追分」など息の合った踊りを披露していただき、最後に会場の皆さんも参加して「東京音頭」を踊って幕を閉じました。今後とも地域の皆様との交流を密にして活動が続けたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

(S)

#### いスポーツやよ



#### ◆杉山 みどり館長を紹介します!!

弥生児童館は、新宿・渋谷との区境にあり、区外からの来館者もとても多い児童館です。

杉山館長と二人の職員で連携を取って運営されています。館長は地域活動に出ることも多く、少人数で運営出来ているのは力強い地域のサポートがあつてのこと、地域との密接な連携は児童館の活力元です。杉山館長は、弥生児童館に着任して五年目になります。とても気さくで犬の大好きな方です。愛犬二匹のトイ・プードルに可愛い子犬が生まれ、ワクチン注射や里親探しに奮闘中です。子供達は館長と言うより「お母さん？お姉さん」として



たつて何でも話をしてくれるそうです。今は子供達に囲まれて、地域に密着していますが、ゆくゆくは犬に囲まれて過ごしたいと思っています。とても可愛い館長です。

(T)

#### やよいかわら版

#### ◆成願寺前バス停に待合所設置

中野駅南口行方面のバス停に、成願寺のご好意で、雨風をしのげる待合所が設置されました。



#### ◆京王バスの路線が増発

①中野車庫発、本郷通り経由、中野駅間の路線が行き五本、帰り四本増発されました。

②南台交差点と中野駅間も、大型車両で日に五回増発される予定です（四月中旬以降）。

#### ◆地域の小中学校で卒業式

桃園小と向台小が三月二十四日、第二中学と第十中学が三月二十日に、それぞれ卒業式を行ないます。



#### 中野区シルバー人材センター

地域支えあいの重要な担い手、シルバー人材センターの会員になりませんか。

①仕事内容↓高齢者宅での掃除・洗濯・買い物・調理等。共働き家庭でのお子さんの留守番・お迎え・産前産後の家事援助。また高齢者や障害のある方の家庭での見守り・話し相手等です。

②会員資格↓社会参加の意欲があり健康な六十歳以上の区民。

③会費↓年間二千元（毎年納付）

④配分金↓時間当たり八八〇〜九〇〇円（作業内容によって異なります）

④問い合わせ先↓公益社団法人中野区シルバー人材センター  
住所 中野区中央二一二十二一  
十一一〇一（担当 尾関）  
☎ 三三六六―七九七一

#### ◆やよいニコニコクラブ

椅子に座り、音楽に合わせて体操します。あとはお茶を飲みながら楽しいおしゃべり。  
毎月第二木曜日の午後一時半〜三時 弥生区民活動センター

#### 本一高齢者会館

住所 本町一七七一  
☎ 三三七三―二九五八

#### ◆「生きがいリズム音楽教室」

毎月第一・第三木曜日 午前十時〜十二時  
気軽に身近な打楽器を使って心も身体も楽しく音楽に親しむ講座です。



#### ◆「生きがい歌声トレーニング」

十二月より新設!! 毎月第三水曜日、午前十一時〜十二時  
健康の秘訣は楽しく大きな声で歌うことです。  
※その他種々の教室がありますので、多数の方がご参加下さい。

#### 弥生児童館

住所 弥生町一十四一六  
☎ 三三七二―〇八四一

◆「やよいシネマ」三月二十七日（水）午後三時半〜 何を上映するかはおたのしみに。

◆「新一年生歓迎スペシャル」四月二十三日（水）午後二時半〜 児童館の紹介や、みんなで楽しく遊んで新一年生の歓迎会をします。

#### ※詳しくは児童館のおたよりをご覧ください。



#### 朝日が丘児童館

住所 本町二一三二一十四  
☎ 三三七三―〇三八〇

◆「新一年生歓迎会」四月十六日（水）午後二時〜三時半  
一年生になると、ひとりで児童館で遊べます。児童館がどんなところなのかという紹介を兼ねた歓迎会をします。保護者の方もどうぞ。

#### ◆「ボランティア募集中」

子どもたちと一緒に遊んでくれる方、特技のある方など、お気軽に児童館までお声をかけください。

※詳しくは児童館のおたよりをご覧ください。

